

東松山市 自立支援型地域ケア会議 について

東松山市高齢介護課

2024.9.9

①東松山市の高齢者の状況



総人口・・・90,862人

高齢者（65歳以上）人口・・・27,314人

高齢化率・・・30.1%

約3.3人に1人以上が高齢者

要介護認定者数・・・4,477人

(令和6年3月末日現在)

②自立支援型地域ケア会議について

(1) 会議の開催

- 開催日：年7回 毎月第3木曜日
(4月・8月・9月・12月・3月を除く)
- 集合形式
- 通常事例 2事例
モニタリング事例 2事例
- 事例提供者
・ 居宅介護支援事業所・サービス提供事業所
- 助言者
・ 歯科医師・薬剤師・理学療法士・作業療法士
・ 管理栄養士・精神保健福祉士など



②自立支援型地域ケア会議について

(2) 目的

- 自立支援型地域ケア会議では、自立支援・介護予防の観点を踏まえて要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善に導き、自立を促し、高齢者のQOLの向上を目指しています。
- そのために、多職種からの専門的な助言を得ることで、ケアマネジメントを実施し、高齢者の生活行為の課題等を明らかにし、介護予防に資するケアプランの作成とそのプランに即したケア等の提供を行います。

(厚生労働省 介護予防活動普及展開事業市町村向け手引き (Ver.2) より一部変更)

②自立支援型地域ケア会議について

(3) 参加者の役割

説明者

- 高齡介護課
行政課題への対応策や次期計画への方針など保険者として回答します。
- 地域包括支援センター
ケアマネジメントの助言や、ケースに関する社会資源について情報を提供。不足する資源（地域課題）について提案します。
- 生活支援コーディネーター
地域に不足する資源等を把握するほか、地域にあるサービスの情報を説明します。

傍聴者

自身のケアマネジメントを見つめ直す視点で傍聴し、よりよい支援へ繋げていきます。

②自立支援型地域ケア会議について

(3) 参加者の役割

助言者 (専門職)

対象者の希望や生活の課題等を踏まえ、自立を支援するための助言を行います

○歯科医師

歯科疾患、口腔機能、口腔衛生の助言、予後予測

○薬剤師

薬に関する情報提供（重複投薬、副作用等）及び服薬管理の助言

○理学療法士

立ち上がり、立位保持、歩行等の回復や改善、維持、悪化防止の助言

○作業療法士

食事・排せつ等の回復や維持、悪化防止の助言

○管理栄養士

適切な栄養摂取という観点から助言

○精神保健福祉士

精神障害による症状（認知症）等について、自立支援の観点から助言

③事例から見えた課題と取組について

	見えてきた課題	進捗状況・取組
1	認知症施策のあり方	<p>認知症施策の周知・利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 認知症カフェや認知症相談先の周知、認知症ガイドブック配布方法を検討 <p>認知症支援のスキルアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「DASC-21」の内容で、ケアマネ従事者研修会を実施
2	「望む暮らしをかなえる自立支援」のあり方	<p>医療・介護チームでの本人・家族支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 日頃から本人の言葉に耳を傾け、チームで終末期に向けた支援を実施（ACPのプロセスを大切にす支援） ▶ 市民に向けたACPの普及・啓発
3	高齢者と社会資源のマッチング	<p>社会資源の周知と繋ぐ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「社会資源一覧」の更新と充実
4	在宅生活を継続するため筋力・体力の維持・改善	<p>地域リハビリテーション事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 訪問栄養を開始（R5年4月～） ▶ 訪問リハビリテーションを開始（R6年4月～）